



# 石毛航太郎 33歳

暮らしの悩み、市政への要望、ご意見お気軽にどうぞ！

新住所：小平市花小金井 1-29-9 TEL：042-452-9091  
MAIL: lucky22720@hotmail.com FAX：042-452-9092

空は深く澄み渡る、さわやかな季節となりましたが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。小平市議会平成26年9月9日から9月30日までの議会で、新たに追加された予算は、約14億3166万（国、都の補助金も含む）でした。その中の事業で特徴的なものについて幾つか抜粋してお知らせ致します。

## 皆さんがお支払いしている税金の使われ方ご存じですか？（9月補正予算）

- ◇新規開設する民間保育園3園の建設費の補助
  - ◇水痘や高齢者の肺炎球菌の定期接種の補助
  - ◇街路樹、公園樹木の倒木等の未然防止のための診断
  - ◇消防団が救助に使う携帯用コンクリート破壊機の配備
  - ◇花小金井駅北側の有料駐輪場の移設
  - ◇小学校体育館のトイレの改修
  - ◇認知症早期発見、早期診断事業
  - ◇保育士等处遇改善補助
  - ◇認知症コーディネーターの配置
- 10月以降に順次事業が開始します。

★市民の声が市議会の総意として国・大臣に届けられます★「（仮称）手話言語法制定を求める意見書」「ウィルス性肝炎患者に対する医療費助成拡充に関する意見書」、全会派賛成で、意見書可決されました。

### 9月議会での石毛航太郎の一般質問 （その他の質問は議会HPより動画でご覧いただけます）

#### 増加する空き家の対策を

**質問要旨** 市内にある**空き家**の件数と、そのうち周囲に危険を及ぼす危険の有る**空き家**の件数は。

**答弁要旨** 管理不全の状態と認めた件数は128件。そのうち倒壊、落下など周囲に危険を及ぼすおそれがあるものは27件。

**質問要旨** 固定資産税の納税通知書に、空き家の管理を促す文書を同封することは出来ないか。

**答弁要旨** 納税通知書は税の告知という大切な役割を担っている。現在、通知書の他に既に、「固定資産税、都市計画税のお知らせ」税額が上昇する主な理由について、「クレジットカードで小平市税支払い」「口座振替依頼書」が既に同封されていて、更に税関係以外の文書を同封することは現在考えていない。

**問題の背景** 全国の空き家が820万戸にのぼっている。小平市でも「小平市**空き家**等の適正な管理に関する条例」施行されている。しかし市外に住む**空き家**の所有者には市報やホームページでは条例の趣旨が届きにくく、周知の手立てがない。**空き家**の状態がひどくなってから近隣の方からの通報によって市が指導せざる得ない事例が多い。市は**空き家**条例の更なる周知に努め、適正な管理を促すことが求められているとの考えから質問した。

**質問を終えて** 管理不全となって危険な**空き家**があっても、今回の答弁では納税通知書は税の告知という役割に限定して、同封しないという。けれども私は市民の生命と財産を守るという観点からは、やはり市として積極的に対策を講じていくべきではないかと考える。

# ☆石毛航太郎の市民相談コーナー☆

—下記のような相談が寄せられました—どんな小さなことでもご相談下さい！



市内在住  
主婦

新座市で**固定資産税**が27年間も過徴収されていたって。  
小平では、大丈夫かしら。私の**固定資産税**も正しく評価されているかしら。

住宅1戸あたり200㎡以下の土地であれば「小規模宅地の減額の特例（本税の6分の1）」が適用されます。新座市は27年間、「減額の特例」の適用が見落とされ続けていました。小平市では担当者が年に2回全戸を自転車でもまなく回り1件1件チェックしています。詳しい内容は随時電話で受け付けています。



市内在住  
主婦

近所の**空き家**の状態がひどいのよ。敷地いっぱい雑草が生えて、建物も管理行き届いていなくて、火災や防犯の面でも心配。いつか倒壊するのではないかって思うと恐くって。どうしたらいいのかしら。

「**空き家等**の適正な管理に関する条例」で、小平市は物件の所有者に適正な管理を指導することが出来ます。条例は市民にも住環境の保全に努めることを求めています。近隣に管理が行き届いていない物件が有ってお困りの方は、市に情報をお寄せ下さい。私が相談を受けたケースでは都外に住む所有者と連絡を取り根気強く説得し、ご理解頂いて現在は家屋が解体され更地となりました。



娘が通う**通学路**でも、スピードを出し過ぎる車や、交通ルールを守らない車が通り、娘が学校まで無事に行けるか見届けたいが、仕事もあって、一緒に登校出来ないからいつも心配。



市内在住  
男性

小平市では、**通学路**や横断歩道を見守る緑のおじさんお婆さんは、各学校のボランティア、PTA等の有志が行っているところもあります。またスクールガード（警備員）が、校内や**通学路**を巡回しています。

市では各小学校に旗と腕章を数人分用意しているそうです。今回相談を受けた11小学校近くの横断歩道で、子供達が安全に学校に登校出来るように、まず私自身で誘導を始めました。

今後様々な**通学路**で子供達を見守る大人が増えれば、子どもを巻き込む悲しい事故が減るのではと思います。一緒に活動してみませんか。



## 石毛航太郎プロフィール

- ・昭和56年生まれ・妻、男児2人の4人家族
- ・全国高等学校総体登山の部で全国大会出場
- ・東亜学園高等学校卒業・明治学院大学卒業
- ・福井県大本山永平寺で僧侶として仏道修行
- ・2007と2011年に小平市議当選 現在2期目
- ・会派フォーラム小平所属 生活文教委員会
- ・議会改革委員会委員 農業委員会委員

## 緑のおじさんお婆さん募集中

ご興味有る方は、石毛航太郎までご連絡下さい。一緒に子どもたちの笑顔を守りませんか。

